

て略我が國現存和鏡の優秀品を網羅せるに近く編者の勞を多しせざるべからず、此の續編も價不廉にして研究者の購求に便ならざるものあるを憾みす（同所發賣特價五五、〇〇）〔以上梅原〕

雜誌

●Die Verteilung des Landbesizes in Sibirien. A. Schultz. (Petermanns geogr. Mitteilungen Dez. 1929)

西比利亞の自然地理的區劃ニ土地所有者との關係を記述したるものにて從來此の種の研究極めて乏しく殊に最近人口過剩に苦しめる本邦に於て西比利亞開發の急務の喧傳せらるゝ折柄頗る興味ある研究ニ云ふべし加ふるに鮮明なる地圖二葉を添へて土地所有別の分布を明にせり但惜むらくは今一息ニ云ふ所にて研究のや、皮相的なる嫌あり今其の要點を紹介せんに西比利亞は北緯六十四度以北は全然農耕に適せず西部西比利亞の廣大なる低地は北部南部に分る北部は軟き鉛砂より成る沼澤性森林にて南部は黒土より成る森林性ステップなり此の黒土地は耕地頗る廣く露西亞新舊移民の最も纏りて在住する地方な

り其の南は阿爾泰薩揚兩山地にて僅に露人韃靼人の農牧を營むを見る蓋し黒土地方を占むるトムスク、トボルスク兩省は其の地形頗る露人の郷國に類するを以て露人爭ひて移住し既墾地已に少からず黒土地の北は森林沼澤にして移住地は僅に河畔に存す南は荒涼たるキルギスステップにて僅に所々水畔に移住地の點を見るキルギスステップミ黒土地との間に哥薩克所有地ありオレンブルグ省より帶狀をなしてイルチツシユ河畔に至り更に此の河に沿ひて中央亞細亞の山麓に至る是れ西比利亞農民をキルギス遊牧人の侵入に對して保護せんが爲なりキルギスステップは褐色土より成る草原にして其の北部は氣候稍良好農牧行はれ特に丁抹流のバター製造の盛なる所として知られ南部は漸く赤土の荒野となり只キルギス人の遊牧するを見る黒土地の北界には農業に適する國有地ありオスチャク、サモエード兩族獵漁區域の北方も北緯六十一度までは農業に適するも林空排水至難なり中部西比利亞即ちエニセイ、バイカル、レナの間は高原山地にして氣候不良、鉛砂地多く農耕適地乏しく移住地は西比利亞鐵道に沿へる黒土地を占む東部西比利亞即ちトランス

バイカルアムル沿海州等に於ては西部の如く自然的區劃によりて之を分つこゝ困難なりトランスバイカル州にては鉛砂黒土地相交錯し蒙古のステップより漸次森林に移化し農業よりは牧畜盛にして哥薩克、ブリヤート及び鏡山會社所有地等に比して移住地少しアムル沿海地方は露西亞之經濟事情を異にし且つ距離隔絶せるも移住地多し其の北半は鉛砂の沼澤性森林、南半は樺及び針葉樹林にて移住地は黒龍江及び西比利亞鐵道に沿ひて存す黒龍江の中流に沿ひてイルチシユ河畔に於けるも同原因にて哥薩克部落あり烏蘇里河畔にては露西亞人移住地は南方に多く太平洋岸にては僅に小河流の河口に點在するのみ云々著者は其の結論に於て露人の西比利亞拓殖が已に行詰りにあるを評して曰く「廣き河床中に暴河の蜿々たるを見る然も創作力の缺乏は此の古き河床中より水流を導く能はず原始的の土地利用法は交通の不良、地域の廣漠たるに由て已に困難なる問題に到着せり今後五十年を出でずして其の既墾地は利益なきに至らん然れども西比利亞には尙廣大なる可耕地あり之を開くには東歐の原始經濟事情に慣れたる古き力に代ふるに新鮮なる力を以てせ

ざるべからず交通網の作製は特に重要なり西比利亞の經濟的發展に對してエニセイ河の重要なるこゝは特に東部西比利亞が政治上孤立する場合に於て看過する能はず近世の工學は恐らくは近く之を利用してカラ海（西比利亞の西北の海）をして各國商船の寄泊する地中海たらしむるならん」〔下出〕

彙報

●三國遺事完本の刊行

三國遺事は高麗の元宗王代即ち我が龜山天皇の文永の頃に普覺國尊一然の撰せし者にして其書五卷主として三國史記に漏れたる高麗百濟新羅の遺事を記し王氏高麗時代の事に及べり特に佛教に關する記事豊富にして海東高僧傳の如き朝鮮の古佛教史が僅か一分部のみしか傳らざる今日に於ては此の方面の研究に取りて頗る貴重なる史籍なるのみならず檀君に關する傳説を記し駕洛國記を收